

公共交通のあり方の検討状況について

福部町内の移動対策について

平成 20 年 4 月より、鳥取市社会福祉協議会が運行主体となり、「福部循環バス」を運行しているが、全国的な運転手不足などの課題もあり、現在のらっちゃんバスの運行を今後も継続していくには何が必要かなどを検討している。

佐治町共助交通にかかる視察結果

・地域に適した運行手段について

通勤・通学・・・ニーズが高く、現行のバス車両でなければ収容できないため、鳥取市社会福祉協議会に対して福部循環バスの運行継続を働きかける。

通院・買い物・・・ニーズに応じ、予約便での対応を検討。

・運行方法の検討

定時定路線運行(福部循環バス)

予約運行(タクシーor デマンド便)

・今後の取り組み

福部町生活交通会議の立ち上げ検討

予約運行(タクシーor デマンド便)のルート検討

運行主体の組織立ち上げと、乗務員の確保、養成

(担当)

福部町総合支所地域振興課

主任 田中 俊行

TEL 75-2811

参加者:

特定非営利活動法人さじ未来 理事長 小谷 繁喜
事務局長 竹本 康宏
事務局 吉柳 亮治
鳥取市社会福祉協議会福部町総合福祉センター 主幹 山根 知
鳥取市福部町総合支所 支所長 平田 伊寿美
副支所長兼地域振興課長 角野 浩重
地域振興課 主任 田中 俊行
地域振興課 主事 蔵密 総一郎

日時 : 令和3年6月29日

9:53~11:28

場所 : 佐治町コミュニティセンター

2階 視聴覚室

質問事項

①利用者のニーズ把握について

- ・2020年7~8月頃中学生以上1,700人を対象にアンケート実施。
- ・1,000人回答(58%)によりニーズ把握実施。

②使用車両の種類、乗降人数の実績について

- ・2021年10月~運行開始に合わせ、10人乗りハイエース購入予定。(納期8/27以降)
コロナウイルスにより部品供給が遅れる可能性があるが、10月に間に合わない場合、リース対応により運行する予定。
- ・環境大学と共同で乗降調査実施(2020年11月、2021年1月)し、実態把握を行った。
- ・2020.11.16~11.22 第1回試験運行:25人の往復利用実績
- ・2021.1.18~1.24 第2回試験運行:34人の往復利用実績

③車両の乗車人数と通勤・通学時間帯の対応について

- ・トヨタハイエース 10人乗り
- ・朝・晩の通勤・通学時間帯は路線バス(日ノ丸自動車)、昼間の閑散時間帯は本共助交通。
- ・予約型運行について、予約がない時間帯は佐治町コミュニティセンター(事務局)待機、車両整備、佐治町コミュニティセンター業務にあたることとする。

④運転手の確保策について(運転手のローテーション、緊急時対応)

- ・チラシ作成し、現在も募集中。
- ・運行を確保するには、最低2人の運転手が確保できていれば良いと考えている。
(多過ぎてもダメ)
- ・現在5名程度応募あり。
- ・昨年実施したアンケートによると78人≒866×9.1%が「共助交通の運転手として協力できる」と回答しているが、運転手の募集要項で安全を配慮し、「70歳未満」としており、そこで応募者が絞られたと解釈している。

⑤高齢者対応について(免許返納対策)

- ・朝・晩の通勤・通学以外で昼間の閑散時間帯(共助交通)を免許返納した高齢者等に利用していただくことを想定している。(子どもの乗車は想定していない。)
- ・免許返納対策として例えば利用者に無料チケットを配布することは現時点では考えておらず、むしろ利用していただきやすい運行(経路・ダイヤ)を協議していくこととしている。

⑥事業運営にかかる予算(R3)、決算(R2)について(内訳も)

- ・車両購入は市より10割補助
- ・運行経費(人件費・車両維持費(ガソリン・税))は運行収入を差し引いた経費は市より10割補助
- ・以上より運行主体としての負担は少ない。

⑦課題・問題点について

- ・任意設置している佐治町生活交通会議において今後住民にとって「有効・効率的・便利」なものにしていくため、随時協議していく。
- ・運行方法については、今年10月に本格運行中に利用者意見を集約していき、今後見直しをしていく予定。
- ・将来的に路線バスを含めた生活交通を検討していく必要がある。
- ・方向性としては既存の路線バスを朝・晩に限定して運行、昼間の閑散時間帯はバスを廃止し、共助交通により、する分けをするを目標とする。

⑧運転手の報酬について

- ・1,200円/1時間
(設定根拠:南部支線バスの運行受託者である鳥取市シルバー人材センターの運転手報酬と同一)
- ・年金受給制限にかかる運転手の収入調整については、随時運転手と協議しローテーションの決定をしている。

⑨運営組織の決定方法、立ち上げ、佐治町生活交通会議等について (住民主体か行政主体か)

- ・任意設置している佐治町生活交通会議は佐治町総合支所産業建設課と特定非営利法人さじ未来が事務局として運行方法や地域交通を検討している。

質疑応答

Q(平'):利用する際、目的地に送り届けた後、復路は各利用者で異なることが想定されるが、どう運用するのか？

A(理事):買い物利用の場合は、買い物の間駐車場で待機するか、もしくは迎え時間を利用者で決めておくこととしている。

Q(角野):経路はどのように決定しているか。

A(理事):佐治町内から用瀬駅周辺までを対象としている。

仮に用瀬駅より先(鳥取市立病院等)の希望があっても既存のバス路線と競合するため、運行はできない。
運転手は無報酬、利用料金を無料とすれば運行可能。

Q(平'):無償化は検討しないのか。

A(理事): 既存の路線バスやタクシーと競合するため、不可。

ただし、運賃として受領するのではなく、車両維持費として会員登録し、会員として利用する取扱いとすることは可能。(例:米子市永江地区の事例・・・カーシェアリング協会からリースを受け、運転手、利用料金ともに無償(無料))
今後の事業継続や、事故時の対応を考えると、無償は困難である。

Q(角野):①人数が少ない時、②車椅子対応が必要な際はどうか対応する予定か。

A(理事):①現行はハイエース(10人乗り)しかないため、利用状況を見ながら軽自動車を車両登録することを検討している。

②日本財団と県が推進している UD タクシーとの連携や、佐治町社会福祉協議会による福祉有償運送との連携を今後協議していく。

Q(田中):乗継割引について詳細を伺う。

A(理事):佐治町内～JR. 用瀬～JR鳥取駅までのりようを想定した場合、佐治町共助交通利用者から申出があった場合、「乗車証明書」を発行する、もしくは定期券を提示することで利用料金が割引となる。

▼佐治町コミュニティセンター



▼相談会の様子



美野梨の岩美広域農道 ロードマップ

岩美広域農道は、鳥取市国府町の一部と福部町及び岩美郡岩美町の営農団地と各種生産流通施設を結ぶ広域的な基幹農道として昭和57年に事業化され、平成29年11月に全線開通しました。

道路には「美野梨ロード」という愛称がつけられ、地域振興の礎をして永く利用されることが期待されています。

美: 美敷水源地、二上城跡などの風光明媚の「美」

野: 豊かな自然と多くの人々の生活を支えている広大な「野」

梨: 主要特産品の「梨」

⑬を削除し、⑭から⑳の番号を1つずつずらし、㉒を追加。
例：⑬→⑭

鉄道の追加。
地図が平面でわかりにくいという意見がありました。実際の地図データや高さを色で区別した地図に修正できませんか。
添付のジオパークマップ参照



初校

岩美町

① 干貫松島

花崗岩の難れ岩で、トンネルのように穴が貫通している「海食洞門」。高さ10mの洞門の頂には、1本の見事な松が生えています。旧鳥取藩士の池田綱清公が、あまりの美しさに「わが庭にこの岩つきの松を移すことができた者に、禄千貫を与えよう。」といったことから、こう呼ばれるようになりました。



② 菜種島

城原海岸にある、周囲約400mの島です。この名前は江戸時代に近海で座礁した船の積み荷であった菜種が漂着して自生したことから名付けられました。春になると島を賞金色に染め、咲き誇ります。



③ 渚交流館

浦富海岸の自然体験施設です。シーカヤックやシュノーケリングなどの体験受付、ダイビングや自然歩道でのジオガイドなどの紹介を行っています。また、館内では浦富海岸の写真や岩石などの常設展示、~~ジオパークでは陶器展や音楽会などのイベントも開催されています。~~
 ■9～17時（7、8月の毎週土曜日は18時まで）
 ■休/月曜日（祝日の場合は翌日）
 ☎0857-73-0118



④ 山陰海岸ジオパーク 海と大地の自然館

山陰海岸ジオパークの魅力さまざまな資料や映像で紹介しています。体験コーナーでは山陰海岸の砂や生きものを観察することができ、さまざまな学習相談にもご利用いただけます。また年度を通じて、野外観察会や講座なども行っています。
 ■9～17時（7、8月の毎週土曜日は18時まで）
 ■休/月曜日（祝日の場合は翌日）
 ☎0857-73-1445



⑤ 道の駅ななせ岩美

平成27年7月にオープンして以来、地元産の漁産物で水揚げされた新鮮な魚介類や地元生産者による新鮮な農産物が人気を呼び、県内外から多くのお客様で賑わう、地域活性化の拠点です。
 ☎0857-73-5155



⑫ 山陰海岸国立公園鳥取砂丘ビジターセンター

鳥取砂丘が有する魅力をあますところなく伝える展示や映像がたくさんあります。観光案内にも対応するほか、砂丘をよく知るガイドが常駐し砂の波模様「風紋」のでき方を世界に1台しかない装置を使って詳しく解説してくれます。鳥取砂丘を散策する前に立ち寄って情報を手に入れましょう。
 ■9時～17時 ■年中無休 ■入場無料
 ☎0857-22-0021



⑬を削除し、⑫から⑱の番号を1つずつずらし、⑫を追加。
 例：⑬→⑭

東西16km、南北2.4kmの海岸砂丘で、

⑦ 高野坂古墳公園

30数基の古墳や横穴墓の点在する高野坂古墳群。そのうちの一つを津築当時の姿のままに移築復元しています。切り抜き式の家形石棺が置かれており、南側の開口部から内側をうかがうことができます。（要事前予約）
 ☎0857-72-0426



⑧ 旧岩美鉱山(荒金鉱山)

1300年前に作られた記録上日本最古の鉱山で、坑道総延長は29.2kmです。昭和46年に廃坑、現在は鉱山排水処理施設となっていますが、大切坑入口から200mまではコンクリートで補強整備されており、見学可能です。（要事前予約）
 ☎0857-72-0426



⑨ 唐川のカキツバタ群落

標高約400mの谷間に発達した中国地方の代表的湿原で、束川200m、南北800mの範囲に、小川や大沢池に沿って大小の湿原が分布。5月中旬から6月上旬にかけて、濃い紫色のカキツバタの花が見事な咲き揃っています。



⑩ 横尾棚田

岩美町の南東に位置し、標高約230mの傾斜地に広がっており、農林水産省の「日本の棚田百選」に選ばれている美しい棚田です。棚田オーナー制度により、地元住民と県内外のオーナーと一緒に自然保全・交流を進めています。



⑪ 鳥取砂丘

市北2.4km、東西16kmの砂丘で、観光可能な砂丘としては日本最大です。あるときには豪快に、またあるときには穏やかに、季節や時間を変えて様々な表情を見せます。ラクダに乗って観光したり、サンドボードなどのアクティビティも体験できます。



⑬ 砂の美術館

砂彫刻を専門に展示する世界で唯一の美術館です。毎年テーマをかえて、世界トップクラスの彫刻家が窯窯で存在感のある作品を創り出し、多くの来場者に衝撃と感動を与えています。
 ■9時～18時 ■休/1月初旬から4月中旬 ■入場料/一般600円、小中学生300円
 ☎0857-20-2231



福部町

⑭ 多鯉ヶ池/多鯉ヶ池弁天堂

多鯉ヶ池は、周囲3.4km、面積24.8ha、最深部水深15.1mの中国地方で最も深い池です。池には流出入河川はなく、雪解け水、雨水、湧水などで蓄えられています。女性が白蛇の姿で池を泳ぐ「お種の伝説」があり、お種弁天堂にはそのお種さんが祀られています。



⑮ ふくべ梨狩り街道

鳥取砂丘の東南、砂丘から車で数分のところにある旧国道沿いの通称「ふくべ梨狩り街道」には約30軒の梨狩り屋が並び、8月下旬～9月下旬までの旬の時期には、たわわに実った二十世紀梨や新甘泉などを求めて多くの客で賑わっています。



⑯ らっきょう畑

東京ドームの約25個分もの広大な砂地で、らっきょうの栽培を行っています。10月末から11月初旬にはラベンダーに似た赤紫色の花が咲き、砂丘の砂と海の青さ、らっきょうの花の赤紫が織りなす鮮やかなコントラストは見ごたえがあります。



⑰ 砂丘温泉ふれあい会館

鳥取砂丘の海岸線にある温泉施設で、2階の展望浴場からは雄大な日本海を望みながら、ゆたたりと温泉を堪能することができます。
 ■4月～9月:10時～21時、10月～3月は20時まで
 ■休/毎週木曜日
 ■料金/【市外】一般370円、65歳以上320円、小学生120円、【市内】一般570円、小学生230円
 ☎0857-75-2316



⑱ 坂谷神社杜叢

直径10mもある巨石が折り重なり、洞窟状になった部分に祠が設けられ、ご神体が祀られています。昔は坂谷権現と呼ばれていたこの巨石には、江戸時代から、豊国文字などの古代文様が描かれているのでは、と噂されてきました。



⑲ 鶏岩

福部町葦見の田んぼの中にある、高さ6mくらいのおむすび型の岩で、この岩の中に金の鶏がいる、一年に一度、たった一声鳴き、その鳴き声を聞いた者はお金持ちになるという伝説があります。



福部町

国府町

⑲ 中の清水

福部町中集落にある湧水で、以前は利用者がごみを捨てたり、草が生えていましたが、訪れた人が気持ちよく清水を利用できるよう、地元の方が毎日維持管理を行い、今は綺麗に整備されています。



⑳ 上野古道遺跡

福部町から国府町に通じる自然石で作られた古道。作られた時代は不明ですが、古くから人々の往来に使用されていたと思われ。近年の交通事情の変化により、大半は廃道に近い状態となっていますが、福部町左近の起点部と岩美広域農道の途中では、今でも石畳を見ることが出来ます。



㉑ 鳥取藩主池田家墓所

鳥取藩主池田家の初代光仲から第11代の慶泰までとその夫人や姫、分家まで78基の墓碑と、一族に仕えた人の名を刻んだ254基の灯籠が立ち並びます。春は桜、秋は紅葉が美しい名所でもあります。



㉒ 宇倍神社

因幡の一ノ宮といわれる宇倍神社は、長寿の神、財宝の神として参拝者が多く、~~山陰はもとより全国的に広く親しまれています。~~として、また全国で初めて拝殿の絵が紙幣に採用されたことで商売繁盛、金運上昇の神として多くの参拝者が訪れます。



㉓ 旧美敷水源地下水道施設

鳥取市が1915年に山陰地方で最初に建設した近代水道施設です。平成19年に国の重要文化財に指定され、平成30年からは文化財施設として一般公開されています。
 ■入場料/無料
 ■休/12月1日～3月31日



㉔ 美敷牧場

30ヘクタールの広大な牧場に、乳牛・F1牛を放し飼いにしています。~~バベキューハウスやキャンプ場、パークやアイスクリューの製作体験ができる乳製品学習農場などがあります。~~



敷地内には予約制のバーベキューハウスがあり、良質でおいしい牛肉を食べることができます。

国府町

㉕ 因幡国庁跡

奈良・平安時代に、因幡国を治めていた役所の跡です。規模は東西150m、南北200mと考えられ、昭和52年に建物遺構が発見されました。

現在は盛土と植栽によって装いを整えた7000平方メートルの敷地となっています。



㉖ 大伴家持歌碑

国府町の集落の一角に大正11年9月に建立されました。歌碑には、~~万葉集の最後を飾る大伴家持の歌が刻まれています。~~

歌碑には、万葉集の最後を飾る大伴家持の歌「新しき年の始の初春の 今日降る雪のいや重げ吉事（よごと）」が刻まれています。



㉗ 因幡万葉歴史館

国府町は、奈良・平安時代に因幡が置かれ、因幡国の古代文化の中心地でした。因幡万葉歴史館は、因幡の古代の歴史や文化を紹介したミュージアムで万葉集の巻頭や古代衣装の試着体験も楽しめます。

■開館/9～17時
 ■入場料/300円
 ■休/月曜日（祝日の場合は翌日）
 ☎0857-26-1783



㉘ 樺山古墳

切石作りの横穴式石室のこの古墳は、岡邑集落裏の丘の南面中央にあり7世紀頃の築造といわれています。昭和53年5月の初め、奥壁に魚をモチーフにした彩色壁画が発見され、全国的な話題になりました。また、方形墳付の変形八角形墳としても注目を集めています。



㉙ 殿ダム

平成24年、国府町殿に完成した殿ダムは、「平成のピラミッド」と呼ばれるロックフィルダムです。周辺は「因幡万葉湖」と呼ばれるダム湖を中心に、四季を通じて美しい景観を楽しむことができます。



㉚ 雨滝

雨滝は、樹齢数百年の原生林に覆われた仙境の中で、高さ40mの玄武岩の絶壁から落ちる「日本の滝百選」にも選ばれた大迫力の名瀑。その様子は神秘的な美しさ。周囲には笹や様々な滝が存在し、自然のまさを散策しながら楽しむことができます。



2校

岩美町

① 干貫松島

花崗岩の離れ岩で、トンネルのように穴が貫通している「海食洞門」。高さ10mの洞門の頂には、1本の見事な松が生えています。旧鳥取藩主の池田綱清公が、あまりの美しさに「わが庭にこの岩つきの松を移すことができた者に、禄千貫を与えよう。」といったことから、こう呼ばれるようになりました。



② 菜種島

城原海岸にある、周囲約400mの島です。この名前は江戸時代に近海で座礁した船の積み荷であった菜種が漂着して自生したことから名付けられました。春になると島を黄金色に染め、咲き誇ります。



③ 渚交流館

浦富海岸の自然体験施設です。シーカヤックやシュノーケリングなどの体験受付、ダイビングや自然歩道でのジオガイドなどの紹介を行っています。また、館内では浦富海岸の写真や岩石などの常設展示、陶器展や音楽会などのイベントも開催されています。



④ 山陰海岸ジオパーク 海と大地の自然館

山陰海岸ジオパークの魅力をさまざまな資料や映像で紹介しています。体験コーナーでは山陰海岸の砂や生きものを観察することができ、さまざまな学習相談にもご利用いただけます。また年間を通じて、野外観察会や講座なども行っています。



⑤ 道の駅きなんせ岩美

平成27年7月にオープンして以来、地元産の漁産物で水揚げされた新鮮な魚介類や地元生産者による新鮮な農産物が人気を呼び、県内外から多くのお客様で賑わう、地域活性化の拠点です。



⑥ 岩井温泉

1300年の歴史を誇る山陰最古の温泉で、「湯かむり」という頭に手ぬぐいを乗せ、柄杓で湯をかむるといって江戸時代から伝わる珍しい風習があります。



岩美町

⑦ 高野坂古墳公園

30数基の古墳や横穴墓の点在する高野坂古墳群。そのうちの一つを建築当時の姿のままに移築復元しています。切り抜き式の家形石棺が置かれており、南側の開口部から内側をうかがうことができます。



⑧ 旧岩美鉱山(荒金鉱山)

1300年前に作られた記録上日本最古の鉱山で、坑道総延長は29.2kmです。昭和46年に廃坑、現在は鉱山鉱排水処理施設となっていますが、大切坑入口から200mまではコンクリートで補強整備されており、見学可能です。(要事前予約)



⑨ 唐川のカキツバタ群落

標高約400mの谷間に発達した中国地方の代表的湿原で、東西200m、南北800mの範囲に、小川や大沢池に沿って大小の湿原が分布しています。5月中旬から6月上旬にかけて、濃い紫色のカキツバタの花が見事に咲き揃います。



⑩ 横尾棚田

岩美町の南東に位置し、標高約230mの傾斜地に広がっており、農林水産省の「日本の棚田百選」に選ばれている美しい棚田です。棚田オーナー制度により、地元住民と県内外のオーナーとが一緒になって保全・交流を進めています。



福部町

⑪ 鳥取砂丘

東西16km、南北2.4kmの海岸砂丘で、観光可能な砂丘としては日本最大です。あるときには豪快に、またあるときには穏やかに、季節や時間を変えて様々な表情を見せます。ラクダに乗って観光したり、サンドボードなどのアクティビティも体験できます。



⑫ 山陰海岸国立公園 鳥取砂丘ビジターセンター

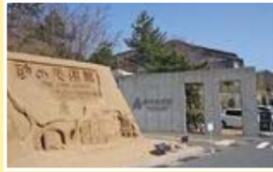
鳥取砂丘が有する魅力をあますところなく伝える展示や映像がたくさんあります。観光案内にも対応するほか、砂丘をよく知るガイドが常駐し砂の波模様「風紋」のでき方を世界に1台しかない装置を使って詳しく解説してくれます。鳥取砂丘を散策する前に立ち寄って情報を手に入れましょう。



福部町

⑬ 砂の美術館

砂彫像彫刻を専門に展示する世界で唯一の美術館です。毎年テーマをかえて、世界トップクラスの彫刻家が繊細で存在感のある作品を創り出し、多くの来場者に衝撃と感動を与えています。



⑭ 多鯨ヶ池/多鯨ヶ池弁天堂

多鯨ヶ池は、周囲3.4km、面積24.8ha、最深部水深15.1mの中国地方で最も深い池です。池には流入河川はなく、雪解け水、雨水、湧水などで蓄えられています。女性が白蛇の姿で池を泳ぐ「お種の伝説」があり、お種弁天堂にはそのお種さんが祀られています。



⑮ ふくべ梨狩り街道

鳥取砂丘の東南、砂丘から車で数分のところにある旧国道沿いの通称「ふくべ梨狩り街道」には約30軒の梨狩り園が並び、8月下旬～9月下旬までの旬の時期には、たわやかに実った二十世紀梨や新甘泉などを求めて多くの客で賑わいます。



⑯ らっきょう畑

東京ドームの約25個分もの広大な砂地で、らっきょうの栽培を行っています。10月末から11月初旬にはラベンダーに似た赤紫色の花が咲き、砂丘の砂と海の青さ、らっきょうの花の赤紫が織りなす鮮やかなコントラストは見ごたえがあります。



⑰ 砂丘温泉ふれあい会館

鳥取砂丘の海岸線にある温泉施設で、2階の展望浴場からは雄大な日本海を望みながら、ゆったりと温泉を堪能することができます。



⑱ 坂谷神社社叢

直径10mもある巨石が折り重なり、洞窟状になった部分に祠が設けられ、ご神体が祀られています。昔は坂谷権現と呼ばれていたこの巨石は、江戸時代から、豊国文字などの古代文様が描かれているのでは、と噂されてきました。



福部町

⑲ 鶏岩

福部町蔵見の田んぼの中にある、高さ6mくらいのおおむすび型の岩で、この岩の中に金の鶏がいて、一年に一度、たった一声鳴き、その鳴き声を聞いた者はお金持ちになるという伝説があります。



⑳ 上野古道遺跡

福部町から国府町に通じる自然石で作られた古道です。作られた時代は不明ですが、古くから人々の往来に使用されていたと思われます。近年の交通事情の変化により、大半は廃道に近い状態となっていますが、福部町左近の起点部と岩美広域農道の途中では、今でも石置を見ることが出来ます。



㉑ 鳥取藩主池田家墓所

鳥取藩主池田家の初代光件から第11代の慶栄までとその夫人や姫、分家まで78基の墓碑と、一族に仕えた人の名を刻んだ254基の灯籠が立ち並びます。春は桜、秋は紅葉が美しい名所でもあります。



㉒ 宇倍神社

因幡の一ノ宮といわれる宇倍神社は、長寿の神として、また全国で初めて拝殿の絵が紙幣に採用されたことで商売繁盛、金運上昇の神として多くの参拝者が訪れます。



㉓ 旧美敷水源地水道施設

鳥取市が1915年に山陰地方で最初に建設した近代水道施設です。平成19年に国の重要文化財に指定され、平成30年からは文化財施設として一般公開されています。



㉔ 美敷牧場

30ヘクタールの広大な牧場に、乳牛・F1牛を放し飼いにしています。敷地内には予約制のバーベキューハウスがあり、良質でおいしい牛肉を食べることができます。



国府町

㉕ 因幡国庁跡

奈良・平安時代に、因幡国を治めていた役所の跡です。規模は東西150m、南北200mと考えられ、昭和52年に建物遺構が発見されました。現在は盛土と植栽によって装いを整えた7000平方メートルの敷地となっています。



㉖ 大伴家持歌碑

国府町の集落の一角に大正11年9月に建立されました。歌碑には、万葉集の最後を飾る大伴家持の歌「新しき年の始の初春の 今日降る雪の いや重げ吉事」が刻まれています。



㉗ 因幡万葉歴史館

国府町は、奈良・平安時代に国府が置かれ、因幡国の古代文化の中心地でした。因幡万葉歴史館は、因幡の古代の歴史や文化を紹介したミュージアムで万葉植物の庭園や古代衣装の試着体験も楽しめます。



㉘ 梶山古墳

切石作りの横穴式石室のこの古墳は、岡邑集落裏の丘の南面中央にあり、7世紀頃の築造といわれています。昭和53年5月の初め、奥壁に魚をモチーフにした彩色壁画が発見され、全国的な話題になりました。また、方形埴田の変形八角形墳としても注目を集めています。



㉙ 殿ダム

平成24年、国府町に完成した殿ダムは、「平成のピラミッド」と呼ばれるロックフィルダムです。周辺は「因幡万葉湖」と呼ばれるダム湖を中心とし、四季を通じて美しい景観を楽しむことができます。



㉚ 雨滝

雨滝は、樹齢数百年の原生林に覆われた仙境の中で、高さ40mの玄武岩の絶壁から落水する「日本の百選」にも選ばれた大迫力の名瀑です。その様は神秘的な美しさ。周囲には笹や様々な滝が存在し、自然を散策しながら楽しむことができます。



資料 3

1. 福部町のまちづくり構想の全体スケジュール

			1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	
年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	
まちづくり構想	策定		10年間										
基本計画		策定	5年間					5年間					
実施計画			3年間			3年間			3年間			3年間	
備考					第2期実施 計画策定		第2期基本 計画策 定、実施 計画見直 し						
地域振興会議	平成27年度から10年間												

2. 福部町のまちづくり構想 第2期実施計画策定スケジュール

月	地域振興会議開催時期			実施計画策定
	上旬	中旬	下旬	
4月	第1回地域振興会議 (4/28)			
5月	第2回地域振興会議 (5/27)			
6月	/			
7月	第3回地域振興会議 (7/29)			各団体に依頼 (7月9日) ↓
8月		会長会		各団体で計画策定 (8月13日まで) 計画とりまとめ 実施計画素案作成 ↓
9月	/			
10月	第4回地域振興会議			実施計画素案定審議 実施計画素案修正 ↓
11月	東部地域合同地域振興会議・ 第5回地域振興会議			実施計画素案定審議 実施計画素案修正 ↓
12月	/			
1月	第6回地域振興会議			実施計画素案定審議、策定
2月				
3月	/			

《団体》
《肩書》 《代表者氏名》 様

福部町総合支所長
支所長 平戸伊寿美(公印省略)

福部地域振興会議
会 長 南部 敏(公印省略)

福部町のまちづくり構想 第2期実施計画策定への協力について(お願い)

時下、貴職におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、福部町総合支所では福部地域振興会議と協働して、令和元年度から3か年計画で福部町のまちづくりに関する計画を策定しました。それに基づき、現在、町全体の賑わい創出のため、町内に山陰近畿自動車道の新たなインターチェンジ等の設置を要望する活動、JR福部駅及び福部町総合支所周辺への店舗誘致、町循環バス(らっちゃんバス)の利用促進等を進めております。

今年度、次期計画(令和4年度～令和6年度)を策定することとしております。次期計画には、町内の各種団体の取り組みも加えさせていただきたいと考えておりますので、下記調査にご協力いただきますようお願いいたします。

記

1. 福部地域振興会議とは 平成16年の市町村合併後の鳥取市福部地域の振興のため、平成27年度に設置された会議
2. 協力をお願いする内容 貴団体の取り組みで、令和4年度から3年間で福部町内の賑わい創出や活性化、利便性向上などにつながる事業がありましたら、別紙調査表に記載いただき、8月13日までに提出をお願いいたします。
3. その他 提出された内容を確認させていただき、計画に加えさせていただくかどうかを判断させていただきます。

〒689-0102 鳥取市福部町細川 668
鳥取市福部町総合支所 地域振興課
河本 秀樹
TEL 0857-75-2811 FAX 0857-74-3714
fb-chiiki@city.tottori.lg.jp

提出先

福部町総合支所地域振興課 河本 行

FAX : 0857-74-3714

Email:fb-chiiki@city.tottori.lg.jp

福部町のまちづくり構想 第2期実施計画 調査表 (令和4年度～令和6年度)

団体名 _____

ご担当者 _____

連絡先 _____

貴団体の取り組みで、令和4年度から3年間で福部町内の賑わい創出や活性化、利便性向上などにつながる事業がありましたら、別紙調査表に記載いただき、8月13日までに提出をお願いします

事業名	事業内容	実施時期

1. 依頼先

団体
JA福部支店
福部アイデア館管理運営協議会
福部となりのがっこう
福部未来学園
らっきょう女子会
鳥取県義業協同組合福部支所岩戸港海女組
交通安全協会福部支部
鳥取市消防団福部地区団
鳥取砂丘らっきょう花マラソン大会実行委員会
福部まちづくり協議会
福部町自主防災会連合会
鳥取市社会福祉協議会福部町総合福祉センター
福部未来学園PTA
未来へつなぐらっきょう将来ビジョン研究会